



令和3年5月1日
統合幕僚監部

統合幕僚長の米国訪問について

統合幕僚長山崎幸二陸将は、令和3年5月1日（土）（現地時間4月30日（金））、米国ハワイ州で開催された米インド太平洋軍指揮官交代式に出席するとともに、米軍各指揮官と会談をしました。

デービッドソン米インド太平洋軍司令官との会談では、これまでの日米同盟の強化に対する様々な功績に対し、敬意と感謝の意を伝達しました。

アクリノ新司令官との会談では、インド太平洋地域の安全保障環境や我が国周辺の情勢について認識を共有するとともに、引き続き日米同盟の発展及び抑止力・対処力の向上のために尽力していくことを表明しました。

また、ミリー米統合参謀本部議長との会談では、情勢の認識共有を図るとともに、先日開催された日米首脳会談及び日米安全保障協議委員会（日米「2+2」）の成果を踏まえた、今後の日米連携の強化に向けた取組について意見交換を行いました。その中で、日米共同による抑止力・対処力を一層強化し、日米安全保障条約第5条の下で、我が国の防衛に対する米国の揺るぎないコミットメントについて再確認するとともに、東シナ海における一方的な現状変更の試みに対し、日米で断固として反対することについて一致しました。また、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向け、日米同盟を基軸とした多国間協力を強化していくことで一致しました。

加えて、山崎統合幕僚長は、ラメラ米太平洋陸軍司令官、ウィルズバック太平洋空軍司令官、ラダー太平洋海兵隊司令官及びラッド太平洋特殊作戦コマンド司令官とも、それぞれ会談を行いました。各会談では、情勢の認識を共有するとともに、各種共同訓練などを通じた日米による抑止力・対処力の向上について意見を交換しました。

